

2011.9.3(火)

# よりそう

Side by Side

第84号

編集責任：延藤

編集担当者  
起藤

## 投稿記事

美面市・戸張正義さん

前えて苦言を！

小生は8月（金）に初めて作業（廻前高田川左岸）に参加させていただいたのびすれ、敢え（苦言を呈したいと思）います。

8月6日は午前に畠の水が干くと小石の除草の後、午後は溝の掃除があり、早く終ったので細川町の豪屋跡ヶガレキ・小石の除去作業のお手伝いをしたのですが、草に春雨にあわせた隙間を隠したりでした。各河床に5本ずつのスコップもあわせて掘り下げるよりもなく終ってしまったことに不満を覚えました。ボランティアの皆さんはケガの恐れもありとて、面倒見はすばらしいのですが、この程度の作業では「屋の完張」にもなりません。スペツリで掘り起すとか、前もって自治体に轍み、重機で掘り起しておこなわればもっと実効のあるお手伝いができるのではないか？！

この程度の作業では再度重機の世話をになりませんが、8月の作業は全く船に立たなかつたくなると思います。それにもこの程度の作業がぶつかりの限界といつてもいいのか。

心だけでは自己満足感をもつ懲ります。

8月13日（土）は大根町豪農地区（南相木村）ボランティア協会の29人に所轄して4町5村に散らばつたときました。シバや砂利起したりして石揚げ、こんな、皿や茶碗を多數収集しました。

——ヒーラーたちで回り豪屋跡の作業でも

作業内容が重なりのない長の認識の違いなのでしょうか。されば後者の様にもう少し掘り下げる作業をした方がよいかはない？！

作業を終えて満足感のある皆様の前で、苦言をもろ勇気はありません。明日9月8日（日）10時頃帰き定ですぐで、それまで御見解をお聞かせ願いたいので車がへり何で？！

実作業2日間を含め足かず4日間大変お世話になりましたがどうもありがとうございました。帰被したらボランティア仲間に東北の現状をお話ししたいと思ひます。残念ながら写真が一枚もないのに、信じてもらおうかどうかわかりませんが。

よりそうではみなさんの御意見御感想を隨時募集しています。お気軽に投稿して下さい。厳しい意見でも構いません。前進的な癡議であればどんどん掲載し、よりオープンな会報していきます。

## お知らせ

ここ数日、全休ミーティングで生活面の苦情が出ています。もう一度ここに来た日の感覚・気持ち思い起こしましょう。初心忘るべからず！！

※月曜・木曜は休刊日にあります。

まごころ種 募集 くわしくはHPへ

9/1(火)ボランティアミーティングはPM4:30～④体育館

9/3(土)宿泊：125人、活動：158

9/4  
(木)  
天氣  
雨氣溫  
23  
℃降水確率  
30  
%